

**令和３年度
鴨川市社会教育委員会議 会議録**

令和３年７月６日（火） 午後２時開会

ふるさとシアター

鴨川市教育委員会 生涯学習課

令和3年度 鴨川市社会教育委員会 会議録 【概要版】

- 1 日 時 令和3年7月6日（火）開会：午後2時 閉会：午後4時20分
- 2 場 所 ふるさとシアター
- 3 出席者 次のとおり
【委 員】庄司 義広委員、高橋 和夫委員、今井 みゆき委員、畑中 博司委員、
北本 綾子委員、石田 三示委員、吉田 明子委員、本吉 淳二委員
※欠席（石井 一司委員、辰野 利文委員）

【事務局】鈴木教育長、石川課長、岡安補佐、鈴木補佐、四宮主査、高橋主査、洲永主査、
鈴木副主査、小柴副主査
- 4 傍聴人 1名

-
- 1 開会 岡安補佐
出席者自己紹介（委員各自・生涯学習課石川課長呼名、各自挨拶）

- 2 教育長挨拶

- 3 議長・副議長の選出
議長：石田 三示委員 副議長：高橋 和夫委員

- 4 報告 鈴木補佐報告 各担当説明
《報告1：令和2年度鴨川市教育委員会生涯学習課 事業報告について》
「意見特になし」
《報告2：令和3年度鴨川市教育委員会生涯学習課 事業計画について》
追加説明

四宮主査)移動教室バス 新型コロナウイルスの影響により R2.8 から乗車人数制限(大型バス 55 人⇒33 人・マイクロバス 24 人⇒12 人) をしており、R3.8.31 までの予定であったが、社会状況を鑑み R4.3.31 まで延長することとした。

高橋主査)2 年に 1 回出しているあゆみシリーズという各旧町村ごとの地区の歴史を示した本について、最後となる「主基のあゆみ」を 10 月発刊予定で進めている。波の伊八の見学者が増えている。

洲永主査)「世界の絵本を楽しもう」 昨年度までは英語のみとしていたが、今年度からは韓国語の読み聞かせも加えた。その他外国語の良い講師を知っていたら教えて欲しい。今後は、世界の絵本ということで様々な国の絵本の読み聞か

せをしていきたい。

洲永主査) 子どもフェスタ中止のため、「ピエロショー」 ペペ (ワクチン 2 回接種済) さんを招いて 7 月 31 日開催。

「意見特になし」

5 議題 鈴木補佐説明

《議件 1：令和 2 年度鴨川市教育行政評価報告書(案)について》

Ⅱ-1 多彩な学習活動の促進

庄司委員) 課題の大学交流について、城西国際大学が東金に移転すると聞いているが、どうするのか。

岡安補佐) 年 2 回の講演会を実施。学部が移転されるが、引き続き交流していけるよう働きかける。

成果と課題：原案のとおり

外部評価：原案のとおり

Ⅱ-2 社会教育関連施設の充実

畑中委員) 昨年度公民館の適正化について議論があったが、その後の進展状況は。

岡安補佐) 現在、報告できるような具体的な話は無いが、様々な判断材料から検討していきたい。

石田議長) 老朽化した施設設備とは。

岡安補佐) 大山公民館を除いて、ほとんど 45 年以上の施設である。耐震診断を行い、太海・吉尾・田原公民館の耐震改修が未実施である。古い施設なので、配管の修理、エアコンの空調等が故障してきている。

石田議長) 空調については。

岡安補佐) 利用頻度の高いところを中心に修理を行っている。

成果と課題：原案のとおり

外部評価：原案のとおり

Ⅱ-3 読書・学習環境の充実

石田議長) 小中学校への配本事業について、庄司委員どうですか。

庄司委員) ありがたい。中学校では朝読書用に活用している。主に小学校への配本ではないか。

洲永主査) 中学校は各クラスごと、小学校は図書室に配本している。

石田議長) 事業予算は大丈夫か。

洲永主査) 潤沢とは言えないがまかなえている。このまま継続していきたい。

石田議長) コロナ禍における図書館事業は。

洲永主査) 図書館に人が集中しないように公民館で本の予約受取が出来るようにしている。今年度、経営企画課の方で HP を更新するというが、図書館の HP もリニューアルできると聞いている。その中で、無料で使える電子図書【青空文庫】のリンクを貼って、自宅でも読書が楽しめるような工夫を導入していきたい。無料で読める電子図書が少ないので電子図書を増やすことが課題である。

石田議長) 市民に広め進めて行くのが大事なのかなと思います。コロナ禍での対応を進めてください。

成果と課題：原案のとおり

外部評価：原案のとおり

Ⅲ-1 啓発活動の推進

高橋委員) コロナ禍での活動が課題。非常に難しい。5 年間の総括というところの限りではないが、今度どうするかについてみなさんのご意見を頂きたい。

庄司委員) オンラインで出来るのではないか。学校関係の会議などオンラインで実施している。

岡安補佐) 前向きに検討するが参加する方の環境があるので、環境も考えるとハードルは高い。PC 端末もやっと 1 台用意されたくらい。

庄司委員) スマホがあればできるでしょう。

鈴木教育長) 市役所の中の会議におきましては、距離を十分に置いたうえでの顔を合わせての会議を行っている。県の教育長会議等においては、ズーム等によってオンライン会議もしばしばある。双方またはメンバー全員が同じような環境にある前提で行われている。個々の環境（ネット環境）が違うので現実的ではない。

成果と課題：原案のとおり

外部評価：原案のとおり

Ⅲ-2 青少年育成団体の活動の活性化及び地域との連携強化

今井委員) 天津では土曜スクールとミニバスの交流がある。

石川課長) 年数回各土曜スクールとの交流事業が予定されていたが、R2 年度はコロナ禍で中止になってしまった。合同事業として人気のタグラグビーの代わりに接触しないポッチャという競技のイベントを行おうとしたが、時期的にコロナ感染者数が増加し中止になってしまった。

庄司委員) 外部評価の「・関係団体との連携の強化に、より一層努めてほしい。」は、コロナ禍で、連携したくても連携できないのでカットしてもよいのではないか。

高橋委員) 努めてほしいので、いる。青少年健全育成のために、いろいろな方からいろいろな意見を拝借したいと考えている。

成果と課題：原案のとおり

外部評価：原案のとおり

IV-1 文化・芸術の振興

石田議長) 課題にある「収蔵資料・作品類の調査研究と～」とあるが、分からないことがあるのか。

高橋主査) 資料、作品の価値や内容については、受領時に判明していないことが多いので、具体的に調べる必要がある。

本吉委員) 5年間の総括にある◆文化協会の会員の高齢化に伴い会員数が減少しつつある～とあるが、今後の見通しは。

高橋主査) 年齢層は高いが、人数はそれなりにいるのですぐにどうこうという話では無いが若い世代の確保が課題である。

石川課長) 文化協会の活動内容と会員は固定化が進んでいる。文化協会と文化協会に入っていない市内で活動されている団体との交流の場を計画している。活性化を図っていく。

成果と課題：原案のとおり

外部評価：原案のとおり

IV-2 文化施設の充実

石田議長) 事業概要 成果と課題にある「◆休館後の市民ギャラリー所蔵作品の～」移転先について 3 年前に旧曾呂小学校を移転先として検討するという話があったがどうなったか。

石川課長) 一旦白紙状態。遊休施設の利用について慎重に検討していく。

石田議長) 積極的に検討しているか。

石川課長) 慎重に検討している。

石田議長) すぐ結論が出るものではないが、積極的に進めなければ進まないと思う。

成果と課題：原案のとおり

外部評価：原案のとおり

IV-3 歴史・文化の保全と活用

本吉委員) 実施状況にある「おうちミュージアム」とは。

高橋主査) コロナ禍で休館が多いので、北海道の施設が中心となりネット上でサイトを作成して各地区の博物館の内容を見られるようにしたもの。

畑中委員) あゆみシリーズは事業仕分けで数少ない拡充という判断を受けているが、今

後の予定は。

高橋主査) 今年、最後のあゆみを発行する。今後については今のあゆみが昭和 30 年くらいまでのものなので、その先の昭和平成編を作成するか子ども向けを作成するか等の検討をしている。

本吉委員) 和田町で文化財を担当していたことがある。5 年間を総括した～の「◆指定文化財を始めとして多くの文化財が災害や経年劣化による～」とあるが、保存に掛かるお金は驚くくらい非常に安かった。鴨川市は予算的にどうか。

石川課長) 文化財の保存管理は、所有者が責任をもって行うもの。日常的な保存管理と修理のための保存管理があり、市は可能な範囲内で所有者の支援を行うが、どれだけ予算を確保すれば十分かを判断することは難しい。

石田議長) 加筆してください。あゆみシリーズのその後の発刊についてを積極的に取り組んでください。

成果と課題：加筆指摘あり

外部評価：原案のとおり

V-2 親が育つ環境づくり

庄司委員) 課題の最後（「◆「家庭教育講演会」は、市内の子育て世代の保護者や教育関係者などを対象とし、明るい社会づくり～」）次回以降の開催は、前年度にとらわれない方向で考えているとあるが、どんな形で考えているのか。

岡安補佐) 以前までは文化体育館に人を集めていたが、コロナ禍にあった開催方法としてオンラインによる開催などを検討している。

石田議長) 開催を前提に進めているのか。

岡安補佐) 会場は文化体育館にこだわらず、様々な場所での開催を検討する。

庄司委員) 例年いつ頃開催しているのか。

岡安補佐) 10 月頃。

庄司委員) であればもう青写真ができていないと開催は無理では。

成果と課題：原案のとおり

外部評価：原案のとおり

令和 3 年度以降の目標

石田議長) 基本目標とは、5 年前と同じというのはどうなのか。

本吉委員) II-1(2)「市内に関連施設のある大学との連携」に鴨川青年の家も入れてほしい。千葉県から地域との連携を進めるよう言われている。

鈴木補佐) 文言の変更は難しいが、連携は図っていくようにする。

石田委員) それでは、皆様からご意見いただき、ありがとうございました。

予定された議事が終了し、石田議長は自席へ

6. 連絡・その他 鴨川市文化活動事業補助金について

以上を持ちまして「令和３年第１回鴨川市社会教育委員会議」全日程を終了します。

7. 閉会

鴨川市付属機関等の会議の公開に関する実施要領第７条３項の規定により、会議録の確認をいたしました。

令和３年７月２８日

会議録署名人

鴨川市社会教育委員 畑中 博司